



えんぶり

国立病院機構八戸病院

発行元: 独立行政法人国立病院機構八戸病院
National Hospital Organization
Hachinohe National Hospital
〒031-0003 八戸市吹上3丁目13番1号
TEL 0178-45-6111 FAX 0178-43-7814
ホームページ
<https://hachinohe.hosp.go.jp/>

令和7年9月発行 第85号



基本理念

私たちは、
すべての患者さんご家族に
信頼され満足していただける
確かな医療と生活支援を
提供します。

基本方針

- 一 地域医療に貢献します
- 二 患者さんの権利と尊厳を守ります
- 三 療養環境と患者サービスの向上に努めます
- 四 良質で安全な医療の提供に努めます
- 五 誠実な看護を実践します
- 六 健全な病院運営を行います

目次:

八戸三社大祭吹上山車組の 病院訪問について

管理課長 名畑 雅人 1

令和7年度新採用者 リフレッシュ研修を終えて

教育担当看護師 清水 典子 2

新採用者研修 人工呼吸器の取り扱いを終えて

B病棟副看護師長 大澤 麗美 3

国立病院機構北海道東北グループ 看護研究学会に参加して

A病棟看護師 門脇 智春 4

外来担当表 4

病院案内 4

編集後記 4

八戸三社大祭は毎年7月31日～8月4日までの期間で開催されています。開催期間中の8月3日(日)吹上山車組が当院を訪問し、山車とお囃子を披露していただきました。

今回の訪問は6年ぶりで、それまではコロナ禍の影響で実施を自粛しておりました。

お囃子の前に患者さんやご家族、関係者が記念撮影を行い、お囃子後には患者さんを始め、ご家族及び関係者の方々が笑顔を見せ大変満足されておりました。また、吹上山車組の山車が秀作及びお囃子賞を受賞したこともあり、大変迫力があって筆者も感無量でした。

猛暑の中、お囃子や太鼓を披露していただいた吹上山車組の皆様、また今回の企画にご協力していただいた、八戸ライオンズクラブの皆様、誠にありがとうございました。



令和7年度新採用者リフレッシュ研修を終えて

教育担当看護師 清水 典子

令和7年6月18日に、看護部と薬剤科の新人職員を対象としたリフレッシュ研修を開催しました。今回の研修では『パン作り教室』と『勾玉作り』を行いました。午前中に市内のパン屋(アンジェリーナ)による出張パン教室を吹上公民館で指導を受けながら4種類のパンを作りました。新人職員は初めてのパン作りでしたが、積極的に挑戦し思い思いのパンを作っていました。午後は是川縄文館へ行き勾玉作りを行いました。こちらも新人職員は初めての勾玉作りとことで指導者の話を聞きながら集中して削り、全員が素敵な勾玉ネックレスを作ることが出来ました。その後、お昼の休憩時間までの空いた時間にカードゲームで遊びましたが、とても盛り上がり笑いが絶えませんでした。新人職員同士打ち解けている様子で、会話も弾んでおり良い交流となりました。新人職員にとって楽しいリフレッシュ研修になったのではないかと思います。



新採用者研修 人工呼吸器の取り扱いを終えて

B病棟副看護師長 大澤 麗美

令和7年5月21日に人工呼吸器の取り扱いについての研修を実施しました。当院は人工呼吸器を装着している患者さんが43名いるため、安全な看護を提供するために人工呼吸器に関する知識、技術を習得する必要があります。今回の研修では新人看護師5名その他、既卒看護師2名が参加し、講義、演習を通して人工呼吸器について学びました。

講義では臨床工学技士から人工呼吸器の取り扱いや設定に関する説明を受け、その後実際に人工呼吸器に触れて回路交換等の演習を行いました。最初は戸惑いながら人工呼吸器に触れていた参加者も回数を重ねるごとに円滑な手技に変わっていき、自ら質問する参加者もいました。

今回の研修のみでは安全な看護実践は出来ないなので今後も引き続き、病棟においても技術確認を行うとともに教育委員として新人看護師をサポートしていきたいと思います。



国立病院機構北海道東北グループ看護研究学会に参加して

A病棟看護師 門脇 智春

令和7年6月14日仙台にて国立病院機構北海道東北グループの看護研究学会が開催され、取り組んできた看護研究について発表するため参加してきました。北海道東北グループ管内病院のそれぞれの看護研究や事例研究の発表を聞いて、第一に感じたことは、患者さんにより良い看護をしたい、より良い入院生活を送ってもらうにはどうしたら良いのか、と常日頃から考えている看護師の強い思いでした。

私たちの看護研究は患者さんの安全を守るための意識についての研究でしたが、ほかの重症心身障がい児者病棟では、事例研究として患者さん個人の問題点を改善して行くという内容の発表もありました。患者さんの特性を捉え、個別性や患者の状態に合わせて対応していく内容は「なるほど！」と感じる場面が多々あり、患者さんの特性を理解する重要性を改めて感じた日となりました。

今後も、今回の参加で再認識した、「患者さん個人個人の特性を捉え、安全に入院生活を送ってもらえるような看護」を日々考えながら実践していきたいと思います。貴重な機会に参加させていただきありがとうございました。

外来担当医表

診 療 科	月	火	水	木	金
内 科	関根 耕作	関根 耕作	関根 耕作	関根 耕作 濱館 貴徳 (午後)	関根 耕作 安ヶ平 みどり(午前)
神経内科	三須 建郎 (午後/予約/月2回)				
呼吸器外来					安ヶ平 みどり(午前)

午前診療受付時間 8:30~11:00 午後診療受付時間 13:00~15:30

・ただし、急患については受付いたします。 ・担当医師については変更されることがありますので電話にてご確認下さい。

